



**第32期（2016年12月期） 第1四半期
決算補足説明資料**

**2016年5月11日
サイバネットシステム株式会社**

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

略式記号について

15.12 / 1Q	2015年 12 月期 第1 四半期期間
15.12 / 1H	2015年 12 月期 第2 四半期累計期間
15.12	2015年 12 月期 通期
16.12 / 1Q	2016年 12 月期 第1 四半期期間
16.12 E / 1H	2016年 12 月期 第2 四半期累計期間予想
16.12 E	2016年 12 月期 通期予想

◆ 2016年12月期 第1四半期 決算の概況

[連結]業績の概況	5
[連結]営業利益の増減要因（前年同期比較）	6
[連結]営業利益の増減要因（計画比較）	7
[連結]貸借対照表	8
[連結]キャッシュ・フロー計算書	9
[連結]四半期売上高の推移	10
[連結]セグメント別損益の概況	11
[連結]事業別売上高の増減要因（前年同期比較）	12
[連結]事業別売上高の構成比	13
[連結]事業別営業利益の増減要因（前年同期比較）	14
[個別]ソリューション別の概況	15
[個別]応用分野別売上高	17
[個別]業種別売上高	18
[個別]ライセンス契約別売上高	19
[連結]海外子会社の状況	20

◆ 2016年12月期 業績予想

[連結]当期の業績予想	23
[連結]当期の配当予想	24

◆ 参考資料

個別業績及び予想等を記載しております。



2016年12月期 第1四半期 決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

【連結】業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

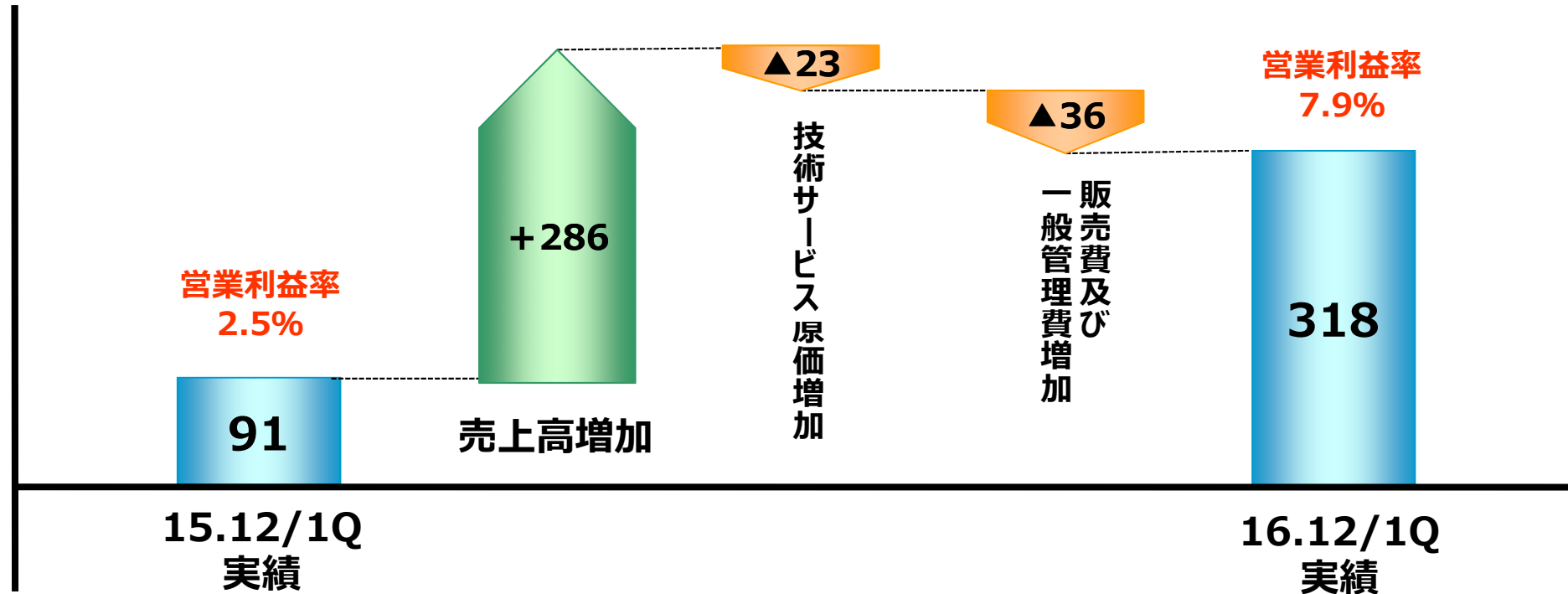
	16.12/1Q	15.12/1Q			16.12/1Q		
	実績	実績	前同差	前同比	計画	計画差	計画比
売上高	4,036	3,601	+ 435	112.1%	3,686	+ 350	109.5%
営業利益	318	91	+ 226	347.0%	▲ 54	+ 372	—
営業利益率	7.9%	2.5%	+ 5.4P		—	—	
経常利益	329	147	+ 182	224.1%	▲ 29	+ 358	—
経常利益率	8.2%	4.1%	+ 4.1P		—	—	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	155	10	+ 144	—	▲ 96	+ 251	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益率	3.9%	0.3%	+ 3.6P		—	—	
のれん償却前営業利益	404	188	+ 216	215.0%	40	+ 364	—
のれん償却前営業利益率	10.0%	5.2%	+ 4.8P		1.1%	+ 8.9P	

※P：ポイント

※「四半期純利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」に名称を変更しております

[連結] 営業利益の増減要因 (前年同期比較)

(単位：百万円)



前期比増減要因

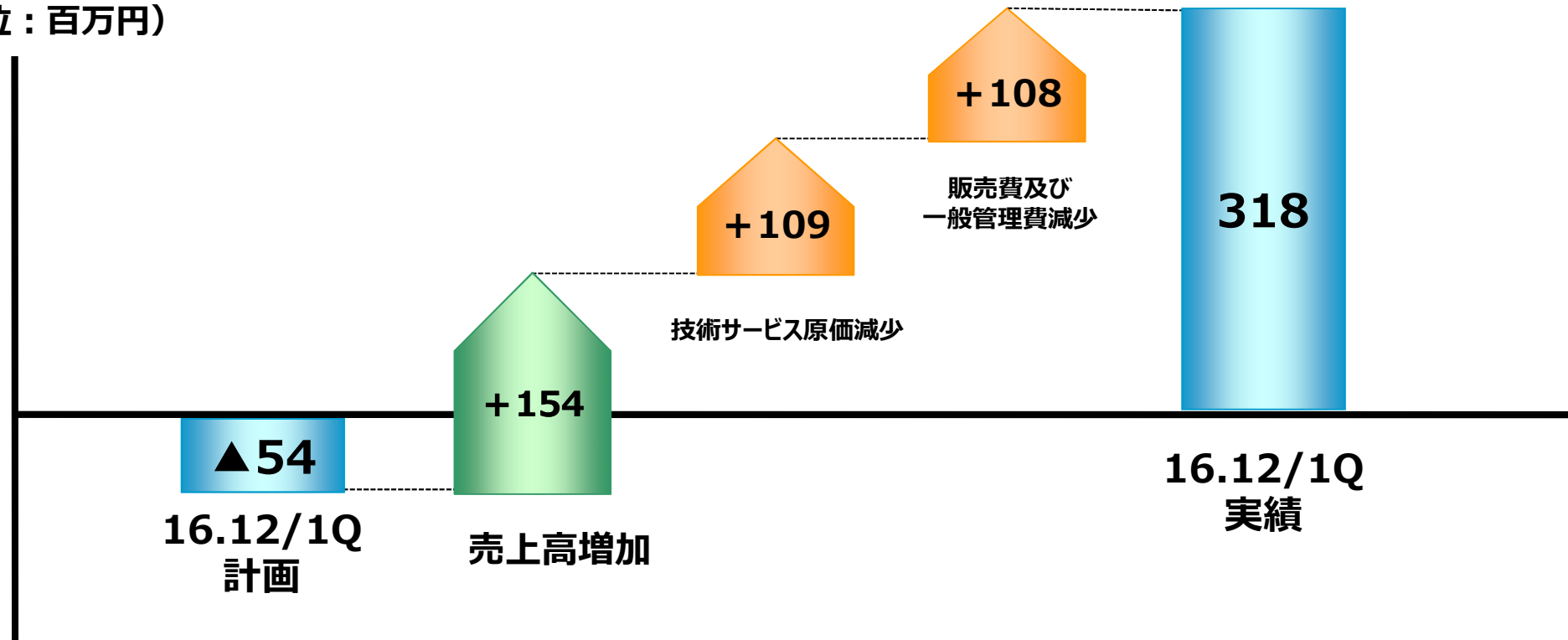
- 商品利益
国内は、マルチフィジックス解析ツールやモデルベース開発エンジニアリングサービスが好調に推移
海外は、カナダ・米国の開発子会社が好調に推移
- 技術サービス原価・販売費及び一般管理費
採用拡大により人件費が増加
- 営業利益
人件費増加があったものの売上増加による商品利益増加により増益

[連結] 営業利益の増減要因 (計画比較)

営業利益率
7.9%

CYBERNET

(単位：百万円)



計画比増減要因

○商品利益

国内は、マルチフィジックス解析ツールやモデルベース開発エンジニアリングサービスが好調に推移
海外は、カナダ・米国の開発子会社が好調に推移

○技術サービス原価・販売費及び一般管理費

円高による為替換算差異及び経費削減等による減少

○営業利益

商品利益増加及び経費減少により増益

[連結] 貸借対照表

CYBERNET

(単位：百万円)

	15.12	16.12/1Q	前期末差
流動資産	14,857	15,251	394
現金及び預金	2,755	2,425	▲ 330
受取手形及び売掛金	3,701	4,229	527
有価証券	3,800	4,100	299
短期貸付金	3,011	3,007	▲ 3
その他	1,588	1,489	▲ 99
固定資産	4,028	3,907	▲ 120
有形固定資産	320	305	▲ 15
無形固定資産	2,854	2,766	▲ 88
投資その他の資産	853	836	▲ 17
資産合計	18,885	19,159	273
流動負債	4,175	4,619	443
買掛金	1,027	1,333	305
未払法人税等	132	106	▲ 25
前受金	1,996	2,064	67
賞与引当金	282	163	▲ 118
その他	735	950	214
固定負債	1,150	1,165	15
退職給付に係る負債	1,090	1,106	16
その他	60	59	▲ 1
負債合計	5,325	5,785	459
純資産合計	13,560	13,374	▲ 185
負債純資産合計	18,885	19,159	273

前期末差増減要因

- ① ② ① ③
- ① 現金及び預金（前期末差 ▲330百万円）
有価証券の投資額 + 299百万円等により減少
 - ② 受取手形及び売掛金（前期末差 +527百万円）
売上高の増加により売上債権が増加
 - ③ のれん（前期末差 ▲106百万円）
償却▲86百万円及び為替換算▲20百万円により減少

〔連結〕 キャッシュ・フロー計算書

CYBERNET

(単位：百万円)

	15.12/1Q	16.12/1Q	前同差
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 246	272	519
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 287	132	420
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 253	▲ 216	37
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 35	▲ 19	15
現金及び現金同等物の増減額	▲ 823	169	993
現金及び現金同等物の期首残高	4,239	5,664	1,424
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,416	5,834	2,417

前年同期比増減要因

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
法人税等の支払額の減少・税金等調整前四半期純利益の増加等によりプラス
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
有価証券の償還等によりプラス
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金支払額の減少によりプラス

【連結】 四半期売上高の推移

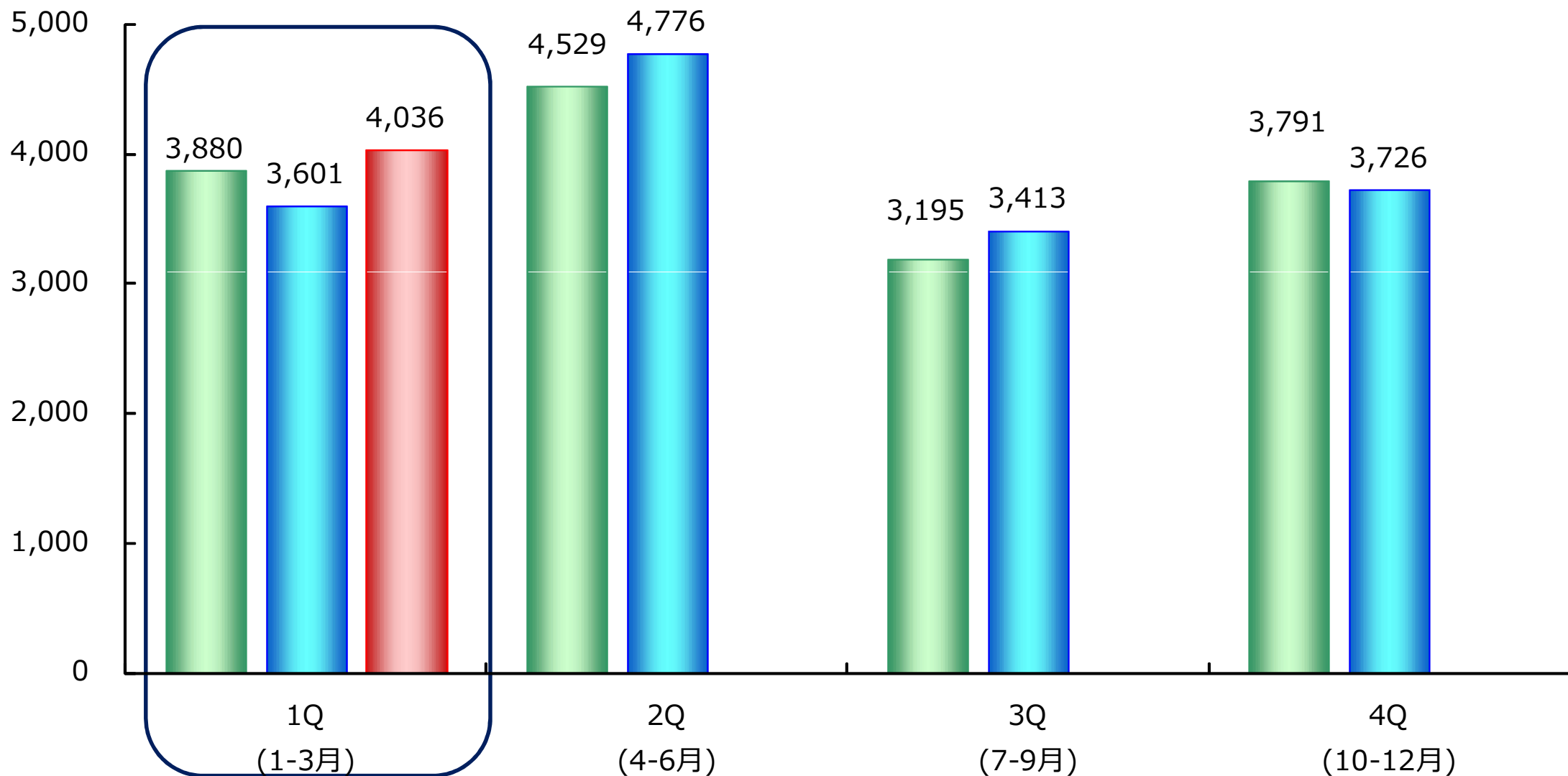
CYBERNET

緑：14.12

青：15.12

赤：16.12

(単位：百万円)



〔連結〕セグメント別損益の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	15.12/1Q	16.12/1Q		
	実績	実績	前同差	前同比
売上高 合計	3,601	4,036	+ 435	112.1%
CAEソリューションサービス事業	2,843	3,186	+ 343	112.1%
ITソリューションサービス事業	763	860	+ 97	112.7%
調整額	▲ 4	▲ 10	▲ 5	—
セグメント利益（営業利益） 合計	91	318	+ 226	347.0%
CAEソリューションサービス事業	299	541	+ 242	180.9%
ITソリューションサービス事業	135	161	+ 26	119.2%
調整額	▲ 343	▲ 385	▲ 41	—

注) 調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

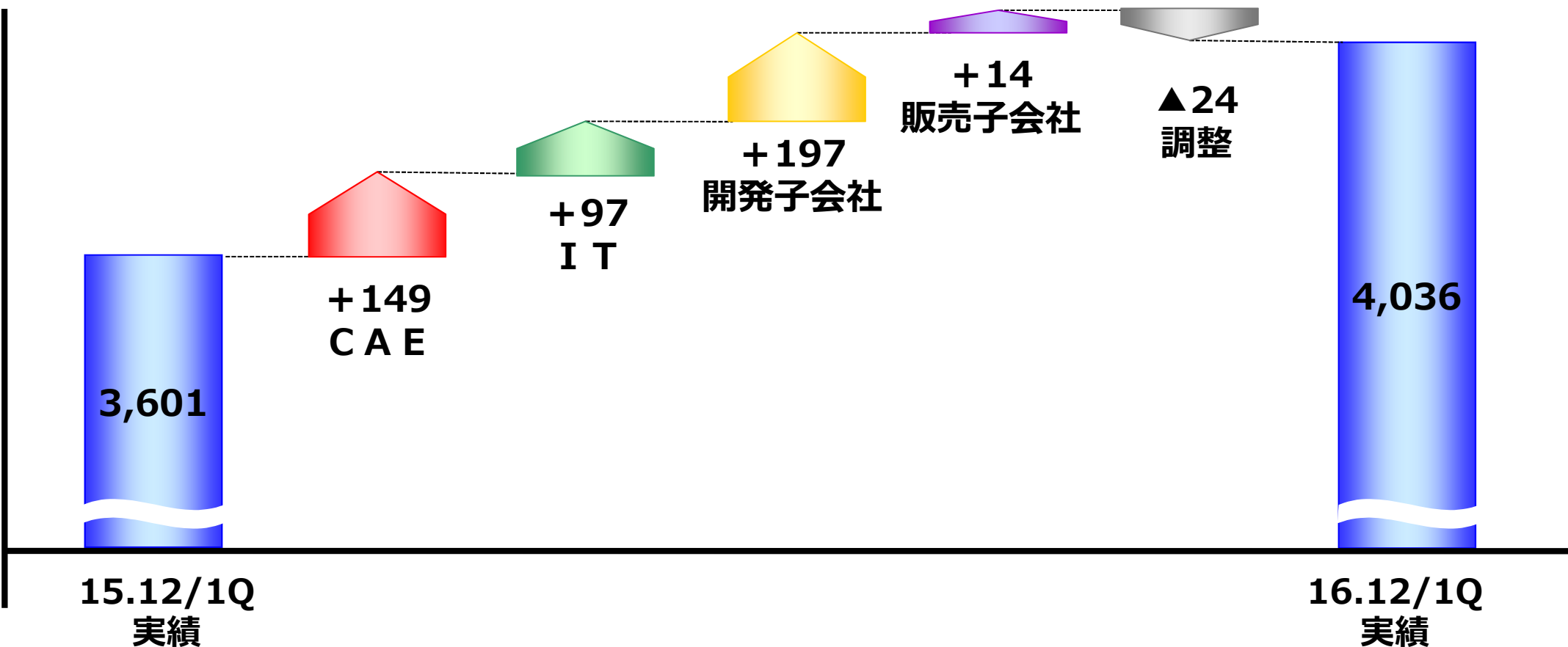
注) CAEソリューションサービス事業はCAE、開発子会社、販売子会社の合計です。

注) 当期より、「CAEソリューションサービス事業」の一部を組織変更に伴い「ITソリューションサービス事業」に変更しております。なお、前期のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

[連結] 事業別売上高の増減要因（前年同期比較）

CYBERNET

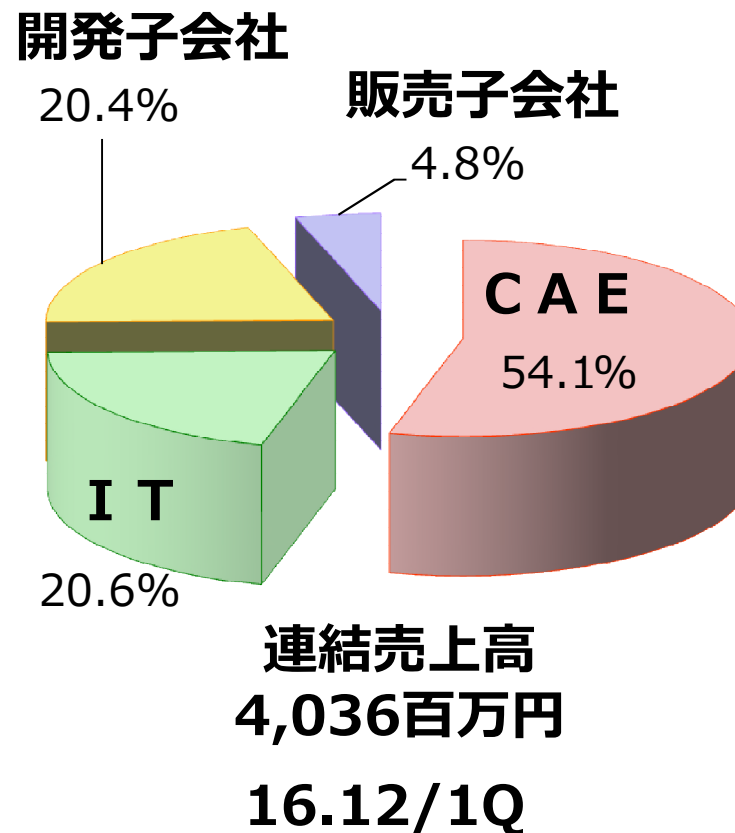
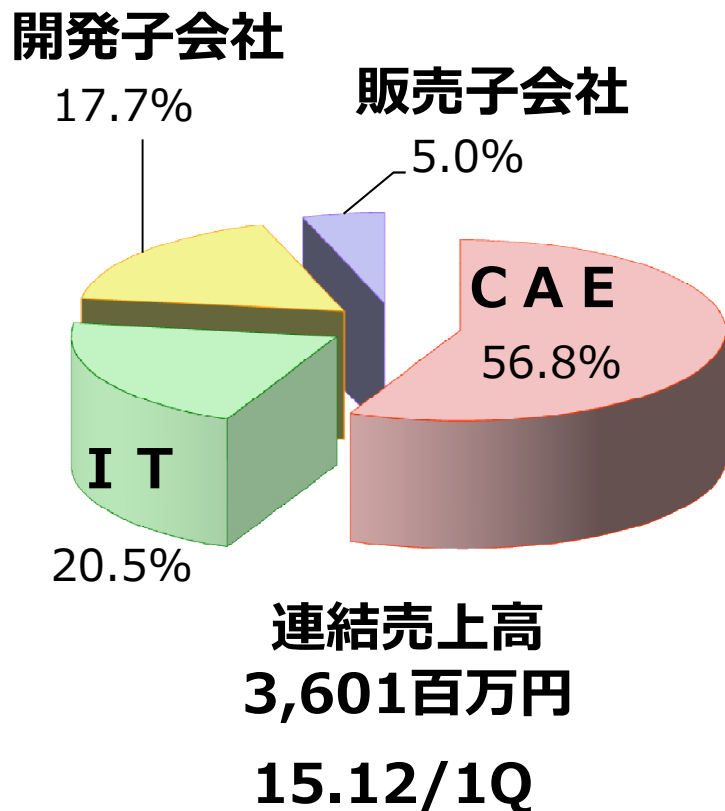
（単位：百万円）



注) 各事業の分類は以下となります。

- CAEとは、個別におけるCAEソリューションサービス事業となります。
- ITとは、個別におけるITソリューションサービス事業となります。
- 開発子会社とは、連結対象の欧米の開発子会社 3 社の合計数値となります。
- 販売子会社とは、連結対象のアジアの販売子会社 2 社の合計数値となります。
- 調整とは、連結調整となります。

[連結] 事業別売上高の構成比

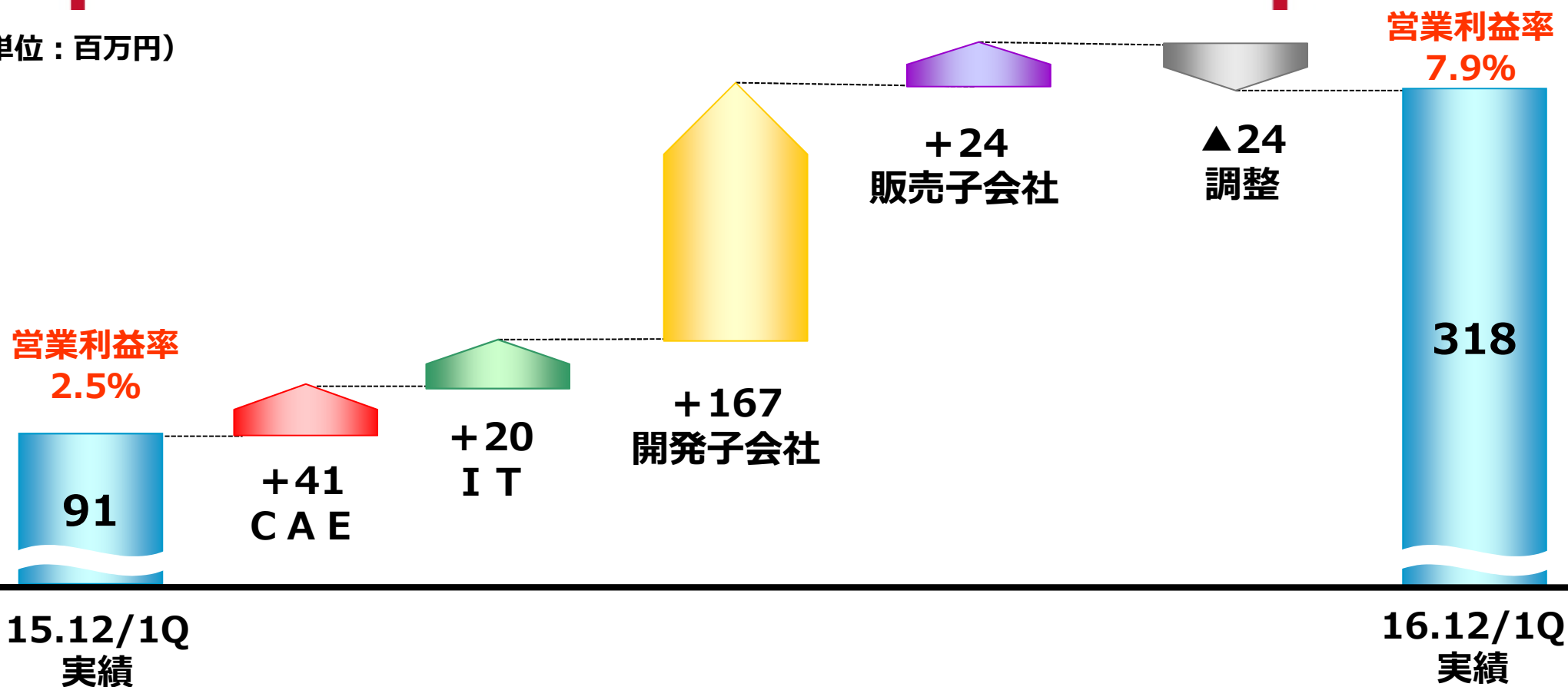


注) 上記数値は、連結調整を除いた構成比です。
各事業の分類は前ページと同様となります。

[連結] 事業別営業利益の増減要因 (前年同期比較)

CYBERNET

(単位：百万円)



注) 上記数値は、前期営業利益に対する事業別の増減額となります。
 各事業の分類は前ページの売上高と同様となります。
 調整には、連結調整と全社費用が含まれております。

【個別】ソリューション別の概況

CAEソリューションサービス

M C A E 分野	マルチフィジックス解析ツールの新規ライセンス販売は、既存顧客からのアップグレードや研究機関及び自動車業界等からの受注により好調に推移。保守契約の更新も堅調に推移。エンジニアリングサービスは自動車業界からの受注により好調に推移。
光学設計分野	照明設計解析ソフトウェアの新規ライセンス販売は、電機業界からの受注が落ち込み低調に推移。保守契約の更新は堅調に推移。光学設計評価プログラムの保守契約の更新は軟調に推移したが、新規ライセンス販売は航空宇宙関係等からの受注により好調に推移。自動車用照明設計プラットフォームの保守契約の更新は電機業界において好調に推移。
E D A 分野	電子回路基板設計ソリューションは、新規契約及び保守更新ともに好調に推移。プリント基板（PCB）エンジニアリングサービスは既存取引顧客からの受注がほぼ横ばいに推移。
M B D 分野	当社グループ製品である1D CAEツールの保守契約の更新は堅調に推移したが、新規ライセンス販売は低調に推移。しかし、モデルベース開発エンジニアリングサービスは、ADAS（※）をはじめとした自動運転技術及び高度なモデリングに対する要望が増加しており、自動車関連業界を中心に好調に推移。
テスト・計測分野	当社が開発したFPD（Flat Panel Display）自動検査システムは、計画通り電機メーカーからの受注があったが、前期の中国向け大型案件をカバーするには至らず。
その他分野	当社グループ製品である最適設計支援ツールは、電機・機械メーカーを中心に最適化及びシミュレーション環境構築検討がすすみ好調に推移。また、エンジニアリングサービスも自動車業界からの大型案件があり好調に推移。3次元公差マネジメントツールは自動車・電機業界を中心に好調に推移。

（※）ADAS（Advanced Driving Assistant System）：運転手の支援や運転技術の補完、さらに運転の代理までも行う、先進運転支援システムのこと

【個別】ソリューション別の概況

ITソリューションサービス

ITソリューション 分 野	主力商品である大手開発ベンダのセキュリティ関連ソリューションの新規ライセンス販売は好調に推移。保守契約の更新は、月額課金モデル、OEMモデルなどの成長により好調に推移。ディスク暗号化ソフトウェアの新規ライセンス販売及び保守契約の更新は、セキュリティ事故対策への市場のニーズに支えられ好調に推移。クラウドサービスはオンプレミス環境からクラウド環境への移行傾向のニーズが強まっており好調に推移。
データソリューション 分 野	イノベーション支援ソリューションは、保守契約の更新が順調に伸びたことにより好調に推移。汎用可視化分野はエンジニアリングサービスが好調に推移。医療可視化分野は中国向けの製品輸出があるものの、前年のエンジニアリングサービス案件をカバーするには至らず低調に推移。AR（Augmented Reality：拡張現実）分野は前年開始した自社ARサービスの立ち上がりが順調で業務用ARアプリ開発の受託案件の引き合いも増加。

（※）2016年度において組織再編を行った結果、ビッグデータ分野と可視化分野を統合してデータソリューション分野とし、セグメントをCAEソリューションサービス事業からITソリューションサービス事業に変更しております。

【個別】応用分野別売上高

CYBERNET

＜第1四半期＞

(単位：百万円)

	15.12/1Q		16.12/1Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
MCAE	945	32.9%	1,026	32.9%	+ 80	108.5%
光学設計	749	26.1%	761	24.4%	+ 11	101.6%
EDA	93	3.3%	95	3.1%	+ 2	102.4%
MBD	188	6.6%	238	7.6%	+ 49	126.3%
テスト・計測	62	2.2%	48	1.5%	▲ 14	76.5%
その他	71	2.5%	91	2.9%	+ 20	128.6%
CAE合計	2,111	73.4%	2,261	72.4%	+ 149	107.1%
ITソリューション	503	17.5%	593	19.0%	+ 90	117.9%
データソリューション	260	9.1%	268	8.6%	+ 7	102.8%
IT合計	764	26.6%	861	27.6%	+ 97	112.8%
合計	2,875	100.0%	3,123	100.0%	+ 247	108.6%

〔個別〕業種別売上高

CYBERNET

〈第1四半期〉

(単位：百万円)

	15.12/1Q		16.12/1Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	929	32.3%	955	30.6%	+ 26	102.8%
機械・精密機器	508	17.7%	529	17.0%	+ 20	104.1%
輸送用機器	289	10.1%	409	13.1%	+ 120	141.6%
その他製造業	230	8.0%	347	11.1%	+ 116	150.7%
教育・官公庁	347	12.1%	286	9.2%	▲ 61	82.3%
情報・通信	165	5.8%	217	7.0%	+ 51	131.2%
その他	403	14.0%	376	12.1%	▲ 26	93.3%
合計	2,875	100.0%	3,123	100.0%	+ 247	108.6%

【個別】ライセンス契約別売上高

CYBERNET

＜第1四半期＞

(単位：百万円)

	15.12/1Q		16.12/1Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	1,001	40.4%	1,101	41.3%	+ 100	110.1%
更新契約	1,476	59.6%	1,563	58.7%	+ 86	105.9%
合計	2,477	100.0%	2,664	100.0%	+ 187	107.6%

注) 上記数値は、ライセンス契約形態をとるソフトウェア・ハードウェア・サービス売上高のみを対象としております。

〔連結〕 海外子会社の状況（開発子会社）

CYBERNET

開発子会社	WATERLOO MAPLE INC.	Noesis Solutions NV	Sigmatix, L.L.C.
	カナダ	ベルギー	米国
売上前年比 (現地通貨ベース)	157.6%	106.1%	130.5%
売上前年比 (円ベース)	136.0%	98.4%	130.1%
状況	アジアは好調に推移。北米は大型のOEM案件を受注したことにより好調に推移。	最適設計支援ツールの販売がアジア・北米において好調に推移。	3次元公差マネジメントツールの販売が、主力の北米及びアジアにおいて好調に推移。

〔連結〕 海外子会社の状況（販売子会社）

販売子会社	CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.	CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.
	中国	台湾
売上前年比 (現地通貨ベース)	125.7%	102.9%
売上前年比 (円ベース)	119.0%	97.4%
状況	主力の光学系ソフトウェアの販売が好調に推移し、自社グループ会社製品であるSTEM（※）コンピューティング・プラットフォーム及び3次元公差マネジメントツールの販売も好調に推移。	主力商品である光学系ソフトウェアの販売が伸び悩んだが、他製品の販売が好調に推移。

（※）STEM : Science, Technology, Engineering, and Mathematics（科学、技術、工学、数学）という総合的な分野の総称

2016年12月期 業績予想

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

[連結] 当期の業績予想

CYBERNET

(単位：百万円)

	第2四半期累計期間				通期			
	16.12E/1H	15.12/1H			16.12E	15.12		
	予想	実績	前同差	前同比	予想	実績	前同差	前同比
売上高	8,842	8,378	+463	105.5%	16,800	15,518	+1,281	108.3%
営業利益	595	628	▲33	94.7%	950	851	+98	111.5%
営業利益率	6.7%	7.5%	▲0.8P		5.7%	5.5%	+0.2P	
経常利益	644	672	▲28	95.7%	1,048	1,003	+44	104.5%
経常利益率	7.3%	8.0%	▲0.7P		6.2%	6.5%	▲0.3P	
親会社株主に帰属する 当期純利益	300	300	0	99.8%	461	463	▲2	99.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益率	3.4%	3.6%	▲0.2P		2.7%	3.0%	▲0.3P	
のれん償却前営業利益	783	819	▲35	95.6%	1,316	1,228	+87	107.1%
のれん償却前営業利益率	8.9%	9.8%	▲0.9P		7.8%	7.9%	▲0.1P	

※P：ポイント

〔連結〕 当期の配当予想

CYBERNET

(単位：円)

	15.12	16.12E		
	合計	第2四半期末	期末	合計
	実績	予想	予想	予想
1株当たり配当額	13.80	6.50	6.50	13.00
1株当たり当期純利益	14.87	9.63	—	14.80
配当性向	92.8%	—	—	87.8%
(参考) 純資産配当率	3.1%	—	—	3.0%

配当方針

当社は、2015年度より、以下のうちいずれか高い方を配当金額決定の参考指標とし、あわせて今後の企業価値向上に向けての中長期的な投資額を勘案した上で、総合的な判断により決定しております。

- ・配当性向50%
- ・純資産（株主資本）配当率3.0%

サイバネット独自の価値の提供

- 1D CAE + 3D CAE MDS (※)
- CAE + テスト・計測ソリューションの拡大MDS (※)

連結売上高（連結売上高に占める割合）

[2014年] 127億円（82.7%） ⇒ [2020年] 259億円（86.4%）

※ MDS: マルチドメインソリューション

自動車関連分野に注力

- 国内売上高（国内売上高に占める割合）

[2014年] 15億円（12%） ⇒ [2020年] 約50億円（25%）

パートナーとの連携の強化

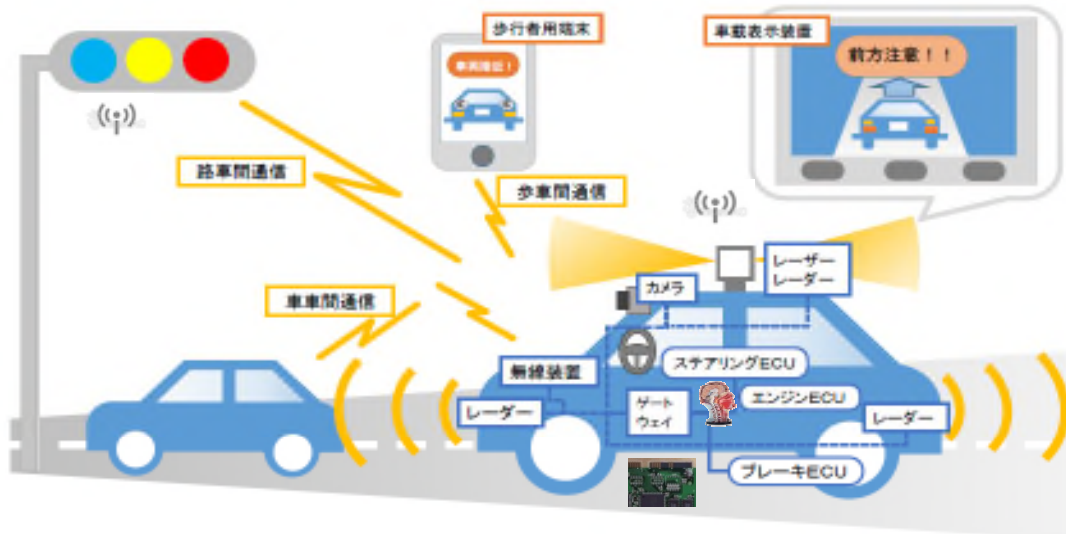
- グローバル&ローカルに販売/サポート体制構築
- OEM提供の推進

自動車開発における当社技術活用例

CYBERNET

自動運転

自動運転の流れと
当社の技術



1. 歩行者、信号、対向車、先行車、路面等、周囲の状況を把握し、制御システム、及びドライバーに伝えます。

各種カメラ、センサー、レーザー、レーダー、通信システム (IoT)

- ・ カメラ、センサー、レーダーなどの開発: **光学技術**
- ・ 通信機器の回路設計、基板・LSI設計: **EDA技術**
- ・ 通信システムの安全: **情報セキュリティ技術(※1)**
- ・ ディスプレイ等: **光学技術**

2. 人工知能等を使って、状況を判断します。

- ・ 人工知能(AI)開発: **数式処理、STEM 技術(※2)**

3. ハンドル・ブレーキ等を操作します。

- ・ 制御システム(ECU)開発: **MBD技術**
- ・ 車内LAN, ワイヤハーネス: **光学技術、EDA技術**
- ・ ヘッドランプ制御: **MBD技術、光学技術**

4. 天候、温度、周囲の状況を何百通りも考え、シミュレーションをして問題点をつぶします。

- ・ 数1000通りものシミュレーションテスト: **MBD技術**
- ・ リアルな状況再現: **バーチャルリアリティ技術(※3)**
- ・ 膨大なデータの整理: **ビッグデータ解析技術(※3)**

画像転載: 自動運転自動車に関する特許庁技術動向調査報告書
(https://www.jpo.go.jp/shiryou/pdf/gidou-houkoku/25_automatic_driving.pdf)

より安全で快適な自動車の開発



走行中の騒音対策:
MCAEによる音響や振動、材料解析技術
MDB技術を使った車両挙動解析技術

夜間走行時の最新照明: **光学技術**

高品質なスピーカー開発:
MCAEによる形状、音響解析技術
最適設計技術(※4)

より安全性の高いタイヤ:
MCAEによる材料解析、構造解析技術



低燃費車、EV/HEV 車の開発



バッテリーとエンジンの最適設計:
MBD技術、最適設計技術

バッテリーの放電、充電等の挙動確認:
MBD技術

高強度、軽量な車体材料:
MCAE技術による材料解析、構造解析技術

各種電子機器、部品の熱対策:
MCAE技術



当社AR技術（cybARnet）を体験！
スマホから簡単に当社の会社紹介ムービーをご覧ください！

- ① AppStore、もしくはGoogle Play で「cybARnet」を検索（下記赤いマークが目印）
- ② アプリを起動し、画面左上のQRコード読み取りボタンをタップ
- ③ 下記QRコードを読み取り
- ④ 下記赤いマークをカメラで写すと、仮想空間に紹介ムービーが現れます！





参考資料

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

会社概況（2016年3月31日現在）

CYBERNET

- ◆ 名称 : サイバネットシステム株式会社（東証第一部 4312）
Cybernet Systems Co., Ltd.
- ◆ 本社 : 東京都千代田区神田練堀町3番地
- ◆ 拠点 : 西日本支社（大阪）、中部支社（名古屋）
- ◆ 設立 : 1985年4月17日
- ◆ 資本金 : 995百万円
- ◆ 社員数 : 連結 579名
個別 354名
- ◆ 事業内容 : C A Eソリューション及び I Tソリューションサービスの提供、
各種コンサルティングの提供
- ◆ 子会社 : 連結 WATERLOO MAPLE INC.（カナダ）
Noesis Solutions NV（ベルギー）
CYBERNET SYSTEMS（SHANGHAI）CO.,LTD.（中国）
Sigmetrix, L.L.C.（米国）
CYBERNET HOLDINGS CANADA, INC.（特定目的会社）
Cybernet Systems Holdings U.S. Inc.（特定目的会社）
CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.（台湾）

C A Eとは、Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験することです。

【個別】業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	16.12/1Q	15.12/1Q			16.12/1Q		
	実績	実績	前同差	前同比	計画	計画差	計画比
売上高	3,123	2,875	+ 247	108.6%	2,902	+ 221	107.6%
営業利益	241	215	+ 26	112.2%	105	+ 136	229.8%
営業利益率	7.7%	7.5%	+ 0.2P		3.6%	+ 4.1P	
経常利益	250	226	+ 23	110.6%	105	+ 145	239.0%
経常利益率	8.0%	7.9%	+ 0.1P		3.6%	+ 4.4P	
四半期純利益	114	92	+ 22	123.8%	16	+ 98	714.8%
四半期純利益率	3.7%	3.2%	+ 0.5P		0.6%	+ 3.1P	

※P：ポイント

【個別】 当期の業績予想

CYBERNET

(単位：百万円)

	第2四半期累計期間				通期			
	16.12E/1H	15.12/1H			16.12E	15.12		
	予想	実績	前同差	前同比	予想	実績	前同差	前同比
売上高	7,224	6,942	+281	104.1%	13,155	12,331	+823	106.7%
営業利益	865	873	▲8	99.0%	1,197	1,163	+33	102.9%
営業利益率	12.0%	12.6%	▲0.6P		9.1%	9.4%	▲0.3P	
経常利益	865	876	▲11	98.7%	1,197	1,197	+0	99.9%
経常利益率	12.0%	12.6%	▲0.6P		9.1%	9.7%	▲0.6P	
当期純利益	494	491	2	100.4%	672	665	+6	101.0%
当期純利益率	6.8%	7.1%	▲0.3P		5.1%	5.4%	▲0.3P	

業績予想について

※P：ポイント

16.12Eの期初業績予想における為替レートは125円/USDを想定したものであります。

■ 広報室

住 所 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地
T E L 03-5297-3066
F A X 03-5297-3609
E - M A I L irquery@cybernet.co.jp
W e b サイト http://www.cybernet.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。
本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したのですが、その安全性を保証するものではありません。
また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。
記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。
投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET